

2021年9月27日

各位

会社名 株式会社 S H I F T  
代表者名 代表取締役社長 丹下 大  
(コード番号：3697 東証第一部)  
問合せ先 執行役員兼 CFO 服部 太一  
(TEL. 03-6809-1165)

## 株式会社ビットキーとの資本業務提携および借入による資金調達に関するお知らせ

お客様の売れるソフトウェアサービス／製品づくりを支援する株式会社 SHIFT（本社：東京都港区、代表取締役社長：丹下 大、以下「SHIFT」）は、デジタルコネクトプラットフォームの企画・設計・開発を展開する株式会社ビットキー（本社：東京都中央区、代表取締役：江尻 祐樹・福澤 匡規・竇槻 昌則、以下「ビットキー」）の転換権付優先株式を第三者割当増資に応じる形で引き受け、マイノリティ出資を通じた資本業務提携することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 資本業務提携の目的および理由

SHIFT は、2009 年にソフトウェアテスト事業を開始して以来、エンタープライズ領域からエンターテインメント領域に至るまで、多様な業界においてソフトウェアの品質保証サービスを手掛けてまいりました。また、売上高 1,000 億円を目指した中期成長戦略である「SHIFT1000」の実現に向け、営業体制の強化や様々な課題解決手段をもつ企業の M&A に取り組み、品質保証を軸としたサービスの拡充を推進しております。加えて、さらなる企業価値向上に向け、「ソフトウェアテストといえば SHIFT」から「お客様の売れるサービスづくりといえば SHIFT」へとブランディングの転換も推進し、これまで以上に、お客様のビジネスの成長に貢献できるよう注力しております。

SHIFT としては、一昨期より「お客様の売れるサービスづくりといえば SHIFT」へ向けた新たなモノづくりにおける SHIFT 独自の概念として「DAAE（ダーエ）」を提唱／サービス化し、お客様への提供に取り組んでおります。「DAAE」とは、「Design（デザイン）」「Agility（迅速性）」「Assembly（組み合わせ）」「Economic Quality（経済品質）」を重視し、この 4 つの頭文字を組み合わせた概念です。従来日本の「モノづくり」産業において広く掲げられている「QCD（※1）」の概念にかわるものであり、ユーザーニーズの高度化、競争環境の激化、開発サイクルの短納期化がますます進む今後の IT 業界において、サービス展開するうえで重要な概念になると考えております。

### ① ビットキーについて

“テクノロジーの力で、あらゆるものを安全で 便利で 気持ちよく「つなげる」” をミッションとして、「コネクト事業（※2）」を展開するスタートアップです。2018年の創業以来、住宅やオフィスなど多様な領域において、スマートロック／デジタルキー事業をはじめ、製品・サービスを次々にリリースしており、DX市場におけるゲームチェンジャーとして急成長を続けています。

### ② 資本提携の目的および内容

ビットキーの製品導入先である住宅やオフィス等の領域は、ハードウェアとソフトウェアを組み合わせたソリューション提供というビジネスの性質上、製品／サービス継続率が非常に高いことが特徴です。高い製品／サービス継続率を維持しながら、今後もビットキーが安定的に成長していくためには、顧客要望に迅速・柔軟に対応するためのソフトウェア開発力とスピード、それを実現するための効率性の高い開発リソースの確保が重要です。

このようななか、このたびのビットキーの資金調達では、SHIFT がリードインベスターとして出資をいたしました。ビットキーがその驚異的な事業スピードを維持できるよう、資金および人的リソースを提供いたします。ビットキーは、SHIFT の「モノづくり力（サービス開発力）」を高く評価いただいています。ビットキーが顧客要望に迅速・柔軟に対応するための開発リソースを効率的に確保していくために、SHIFT の「モノづくり力（サービス開発力）」を積極的に活用することを期待しています。これにより、ビットキーのさらなる事業成長、ひいては企業価値向上の支援をいたします。

### ③ 業務提携の目的および内容

SHIFT は「DAAE」サービスの提供を予定しています。DAAE サービスを通じて、SHIFT がこれまでに高成長を実現してきた源泉である優秀な人材と、成長の過程で培ってきた「売れるサービスづくり」に関する知見を提供することで、急激な成長にも対応できるような健全なサービス開発体制構築に貢献してまいります。SHIFT だからこそ提供できる品質を担保しながらの迅速な開発体制をご支援し、ビットキーが顧客に提供する価値の洗練に貢献してまいります。

また、SHIFT としても、今後の高い成長性を見込めるビットキーと協業することで、データや知見、実績を獲得し、今後の新規顧客開拓や既存顧客との関係性強化、それによる取引拡大に取り組む所存です。ビットキーへの「DAAE」の提供実績は、今後幅広い顧客の DX 化推進にも寄与すると期待しています。

SHIFT は、2019年9月に「DAAE」を軸としたサービスを立ち上げて以来、さらなるサービスの拡大と知見の蓄積を進めております。本資本業務提携を含め、「お客様の売れるサービスづくりといえば SHIFT」を推進するため、成功事例をさらに積みかさねてまいります。

「DAAE」による「サービス開発力」をお客様に認知頂くには、具体的な業界での事例、特にプラットフォームのような圧倒的なサービスへと成長しうるような事例を創出することが最も効果的です。本件を通じて、プラットフォーム化する可能性のあるサービスの開発を支援する実績は、SHIFT の資産として蓄積され、今後の事業成長・企業価値向上するための武器になると考えています。

なお、本資本業務提携に伴う出資の一部は、ポジティブ・インパクトファイナンスにて設定した融資枠の一部を活用しています。ビットキーを包括的にご支援することで、本当に人材が必要な分野に人的リソースを配分することを促し、日本の IT 人材の需給ギャップを整え、ひいては IT 人材不足や労働生産性の向上などの日本社会が抱える重要課題の解決に貢献できると考えています。

ポジティブ・インパクトファイナンスでは、借入先の株式会社三井住友銀行（本社：東京都千代田区、頭取：高島 誠）より、SHIFT が IT 人材不足や業界変革を含む ESG への取り組みに注力している旨を評価いただいております、本資本業務提携も、こうした評価に即す取り組みです。

「DAAE」によるサービス開発力は、日本の生産性を向上し、よりよい社会インフラを構築することに貢献していけると考えております。SHIFT は本件のような社会課題を積極的に解決するような企業やサービスの支援を積極的に行ってまいります。

本資本業務提携を通じ、SHIFT はより一層の成長に取り組む所存です。また、“テクノロジーの力で、あらゆるものを安全で 便利で 気持ちよく「つなげる」”ことを目指すビットキーと手を組むことで、日本社会のデジタル活用進展の一助にもなればと考えています。

※1 QCD は「Quality（品質）」「Cost（コスト）」「Delivery（納期）」の3つの概念を組み合わせた言葉で、モノづくりに強みを持つ日本において、「より良いモノづくり」を目指すうえで抑えるべきと考えられていた概念のこと。

※2 コネクト事業では、日々の暮らしの中で、働くオフィス、旅行先などあらゆる場面において、人・モノ・サービス・空間・個人・組織を有機的につなげるインフラ構築を目指しています。

## 2. 出資資金の借入について

本出資は、現金決済を予定しており、以下の通り、6月30日に発表いたしましたポジティブ・インパクトファイナンスにて設定した融資枠の一部を活用しています。

資金用途	ビットキーとの資本業務提携に向けた出資
借入金額	2,000百万円
借入先	株式会社三井住友銀行
借入金利	変動金利
借入期間	3か月
借入実行日	2021年9月30日（予定）

期日到来日には当社の財政状況に応じて、長期借入金への振替もしくは手元資金での返済を検討しております。

## 3. ビットキー（発行体）の概要

(1) 名 称	株式会社ビットキー	
(2) 所 在 地	東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン9F	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 CEO 江尻 祐樹 代表取締役 COO 福澤 匡規 代表取締役 CCO 寶槻 昌則	
(4) 事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルコネクトプラットフォームの企画・設計・開発</li> <li>・Home/Workspace/Experience 領域におけるコネクトプラットフォームの開発・販売・運用</li> <li>・上記プラットフォームと連携するプロダクトおよびサービスの開発・販売・運用</li> </ul>	
(5) 資 本 金	90億3692万300円（資本準備金含む）	
(6) 設 立 年 月 日	2018年5月16日	
(7) 大株主および持株比率 (顕在ベース)	江尻 祐樹	21.70%
	合同会社乃木坂ホールディングス	16.28%
	福澤 匡規	9.62%
	寶槻 昌則	9.62%
	合同会社クラウドホールディングスツー	7.59%

(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社と当該会社の間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と当該会社の間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社と当該会社の間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
	関連当事者への該当状況	当該会社と当社の間には、特筆すべき取引関係はなく、関連当事者に該当しません。

#### 4. 資本提携の内容

株式会社ビットキーは当社に対し、第三者割当増資の方法により転換権付優先株式を発行し、当社はこれを引き受けます。

#### 5. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	-株 (議決権の数：-個)
(2) 取得株式数	250,000株 (議決権の数：250,000個)
(3) 取得価額	3,000百万円
(4) 異動後の所有株式数	250,000株 (議決権の数：250,000個)

※取得価額については、公平性・妥当性を確保するため、第三者算定機関による株式価値の算定結果を勘案し決定しております。

#### 6. 日程

(1) 取締役会決議日	2021年9月14日
(2) 契約締結日	2021年9月27日
(3) 取引実行日	2021年9月30日(予定)

(1)の取締役会においては、本株式取得の前提条件を決議し、あわせて本件株式取得の決定について代表取締役に一任することを決議して、2021年9月27日に決定いたしました。

## 7. 今後の見通し

本件に伴う当社の業績および財務状況に与える影響につきましては、軽微であると見込んでおりますが、事業の大幅な状況変化により財務的影響が生じる場合には、明らかになった時点で速やかに開示いたします。

なお、本資本業務提携後も、ビットキーは持分法適用会社には該当いたしません。

以上

＜本リリースに関するお問い合わせ先＞  
株式会社 SHIFT IR 室  
メール：[ir\\_info@shiftinc.jp](mailto:ir_info@shiftinc.jp)